

台風 19 号被災に対する清泉女学院大学・清泉女学院短期大学の支援活動について

■本学では台風 19 号による被災直後から以下の地域への支援活動を展開してまいりました。

①清掃活動ボランティア

- ・ 期日：10/17、18、21
- ・ 場所：長野市、須坂市、千曲市、飯山市、小布施町
- ・ 活動内容：上記の各ボランティアセンターと連携、清掃、家財道具の整理など

②幼児・学童保育（お預かり）

- ・ 期日：10/19、26
- ・ 場所：上野キャンパス
- ・ 活動内容：復旧作業や片付けが本格化する週末に幼児、学童のお預かりを実施、側面的な支援を行った

③遊びのボランティア

- ・ 期日：10/21、22、26
- ・ 場所：北部リクリエーションパーク（避難所）
- ・ 活動内容：同所に避難している幼児、学童の遊び相手として NPO ながのこどもの城いきいきプロジェクト「じゃんけんぽん」の活動をサポート

④学校図書の貸し出し（清泉女学院移動文庫）

- ・ 本学が所蔵している書籍を近隣避難所に持参、ひとときの読書の時間を提供

<下記活動については看護師資格等を有する看護学部教員を中心に対応した>

⑤被災者への休息場所、子どもの遊びスペースの提供、健康相談等

- ・ 期日：10/15～21、10/26
- ・ 場所：長野駅東口キャンパス「ピラールテラス」
- ・ 活動内容：休息場所や子どもの遊びスペースの提供とともに心配ごと、困りごとの相談

⑥被災者への健康相談

- ・ 期日：10/19、26
- ・ 場所：上野キャンパス
- ・ 活動内容：健康相談コーナーを設置、血圧測定、健康相談等

⑦避難所における夜間の避難住民の健康管理支援

- ・ 避難所の一つ、豊野西小学校（約 220 名の住民が避難）において夜間における避難住民の健康管理

⑧そのほかの被災地支援活動

- ・ 上記⑤～⑦の活動に加えて、日本災害看護学会との連携・協働のもと、千曲市社会福祉協議会の要請により、6 地域の被災住民への個別訪問を実施、要望の把握、心のケアなどに努め、住民の思いやニーズを同協議会に繋ぐ
- ・ 上記①に参加する学生ボランティアの引率、学生の安全面、健康面のサポート
- ・ 豊野地区において家屋清掃と健康支援

以上のような支援活動を踏まえ、本学では今後も被災地への支援を継続してまいります。